

昭和25年4月1日に発行された「広報うつのみや」の中から、昭和を感じさせる懐かしい記事をご紹介します。



(一口メモ) 愛称の決定は、広報うつのみや(昭和55年11月20日号)に掲載されています。応募が551件、うち名称がついていたのは228件、主なものは▽宇都宮タワー 63件▽宮・みや・ミヤタワー 62件▽栃の葉タワー 53件▽八幡タワー 41件などで、親しみやすさ、わかりやすさを考え「宇都宮タワー」に決定しました。なお、宇都宮タワーは、平成17年12月から地上波デジタル放送を送信しています。

昭和の記憶

～あんトキの記事から～



八幡山公園

「展望台付きテレビ塔」愛称募集

(広報うつのみや昭和55年10月1日号)

八幡山公園内に建設中の展望台付テレビ中継塔は、間もなく放送を開始し、VHF電波をUHF電波に変えてお届けします。

また、11月15日には展望台も完成する予定です。

そこで市は、市民から親しまれ宇都宮の新名所にふさわしいテレビ中継塔の愛称(名前)を募集します。(中略)

なお、中継塔は、高さ89メートル、市内のどの建物、どの塔よりも高く、また、展望台は高さ30メートルのところにつくられ、晴れた日には、市内全域が一望できます。

現在の宇都宮タワーの利用案内

- 営業時間 午前9時～午後4時30分
- 休曜日 月曜日、休日(祝祭日)の翌日、年末年始
- 費用▽大人 個人=190円、団体(30人以上)=100円
▽高校生以下 無料(市内に在住か、通学している人)▽望遠鏡 無料。